

平成24年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費
 1 項 商業費
 4 目 貿易振興費

経済通商総室[通商物流室](内線:7659)
 (単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
境港大量貨物誘致促進支援事業	52,500	52,500	0				52,500	
トータルコスト	53,305千円(前年度 53,299千円)[正職員:0.1人]							
主な業務内容	利用企業の認定、補助金関連手続							
工程表の政策目標(指標)	境港の物流拠点化:境港コンテナ取扱量増加 (貨物取扱量 目標 5,200千トン、コンテナ取扱量 目標 21,900TEU)							

説明

1 事業の概要

境港定期航路(中国航路、韓国航路、環日本海定期貨客船航路)を利用して新規に大量貨物(定期的に一定量以上)を輸送する荷主に対して、輸送経費の一部を一定期間助成する。

2 事業内容

(1) 補助対象者および貨物の要件

境港における全体貨物取扱量が認定前年度比で100TEU以上増加する荷主で、かつ次の貨物が年間100TEU以上である者。ただし、境港の既存利用航路から他の境港航路へシフトした場合は対象外。(※認定前年度とは、認定前12ヶ月とする。)

荷主の区分	該当する貨物
境港を新規に利用する荷主	境港を利用した全ての貨物
既に境港を利用している荷主	①他港から境港にシフトした貨物 ②新たに取扱いを開始した貨物で、境港を利用した貨物

(注) TEU=20フィートコンテナの換算単位 40フィートコンテナ (FEU)は2TEUに換算

(2) 補助内容

- 認定期間 当面終期は設けない。(平成24年度までの認定期限を廃止)
(理由)・超円高等厳しい経済情勢の中、境港の貨物量の増加に一定の効果を上げている。
・境港に寄港する定期コンテナ航路が、一部寄港を休止するなど厳しい情勢の中、引き続き有用な施策が必要。
- 支援対象 県知事の事業認定を受けた荷主
- 支援期間 3年間(1年間ごとの実績払い 最大36ヶ月)
- 補助内容 15,000円/TEU
- 限度額 7,500千円/年(1事業者あたり)3年間で最大22,500千円

(3) 所要経費

52,500千円(内訳:既存事業者 3,750万円、新規事業者 1,500万円)

3 これまでの取組状況、改善点

認定事業者数:13社(平成24年1月20日時点)

- ・境港貿易振興会と連携し、境港利用促進懇談会にて参加企業に対して境港のPRと共に、境港利用助成制度の案内を行うなど、積極的に制度の周知を図った。
- ・大量貨物誘致促進支援制度を活用し、他港からの振替貨物を中心に境港コンテナ数量の増加に大きく寄与している。(平成23年境港コンテナ実績速報値:18,436TEU、対前年3.7%増で過去最高記録。このうち認定貨物が約4,000TEU(21%))
- ・境港への安定的な貨物誘致のため、平成24年度以降も引き続き助成制度を継続する。

